

# 江 差 姥 神 大 神 宮 渡 御 祭 に お け る 地 域 連 携 の 一 環 と し て の 支 援 活 動

環境デザイン学科有志一同

## 「江差姥神大神宮渡御祭における地域連携の一環としての支援活動」

この度は、私たちの地域支援活動に対して同窓会様からの援助を頂きまして、有難うございます。

### 江差姥神大神宮渡御祭

私たちは8月の9,10,11日に行われる江差姥神大神宮渡御祭に参加し、地元で祭りを手助けする人手不足の解消と、350年も続く“祭”を肌で感じ、生きた実習をする為にこのお祭に参加しました。



### 「江差の五月は江戸にもない」

このお祭りは今からおよそ350年前、江差の人々がニシンの大漁を神に報告し、感謝したのが始まりだそうです。13台の山車(ヤマ)をそれぞれが江差の下町と上町を2日かけて、引っ張ります。

お祭の日に限っては、江差の人口は6倍にまで膨れ上がるそうです。



### 中歌町「蛭子山」

私たちのチームがお手伝いした山車(ヤマ)です。

山車が通過する道に隣接している家々を回り、ご祝儀やお酒を集める会計係と山車の引き手役を朝から夜まで行いました。



## 感想

本気で手伝い、本気で騒ぎ、本気で楽しんだ最高の2日間になりました。

何よりも地元の人々から、「ありがとう、また来年も来いよ！」といわれた事が、何よりも嬉しかったです。

